



# Q1

アカウントとは？

ANSWER

アカウントとは、個人の名前や学年、出席番号などにひもつけた固有のIDやパスワードのことです。個々に応じたクラウドサービスの利用による学習が可能となります。アカウントは、個人で管理し、他人との共有は絶対にしないでください。



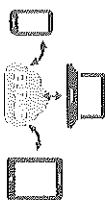
SECRET

# Q2

クラウドサービスの利用とは？

ANSWER

端末ではなく、インターネットのクラウド上にデータを残すことができます。万が一、故障等で端末が使えなくても、他の端末でログインして学習を続けることができます。



# Q3

保護者は何をすればいいか知りたい

ANSWER

「青少年インターネット環境整備法」には、以下のような保護者の責務について規定されています。

- 利用状況等の利用により、子どものインターネットの利用を適切に管理する
- 子どものインターネット利用状況を適切に把握する
- 子どもがインターネットを適切に活用する能力の推進に努める
- 不適切な利用により、児童、犯罪の被害、いじめ等様々な問題が生じること留意する



# Q4

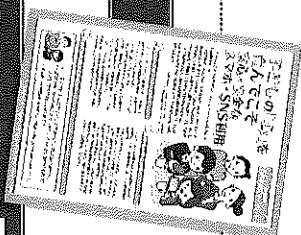
さらにインターネットから子どもを守る方法を知りたい

ANSWER

以下の資料を参考にしてください。

〈東京都教育委員会 保護者・児童生徒・保護者/平成31年3月発行〉  
子どもの「心」を育んでこそ、安心・安全なスマホ・SNS利用

具体的な場面において、どのように子どもの心を育んでいくか、家庭でのルール作り等が分かるリーフレットになっています。ぜひ活用ください。



〈文部科学省〉

情報モラルに関する指導の充実に関する

〈児童生徒向けの動画教材、教員向けの指導資料〉、〈保護者向けの動画教材・プリント資料〉

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shokou/youjounou/1368445.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shokou/youjounou/1368445.htm)



〈日本データ通信協会〉

インターネットやスマートフォンのトラフィック別の、関連省庁・団体・機関や民間企業についての相対的

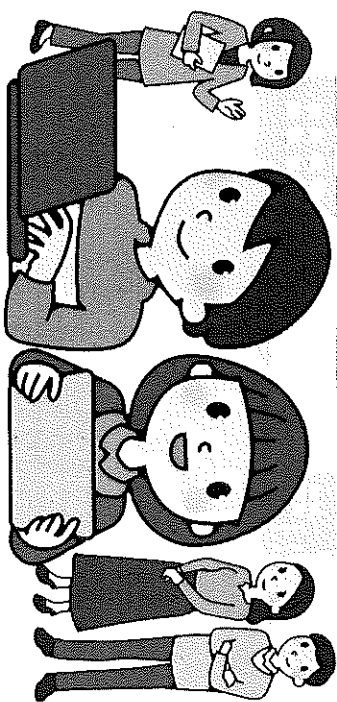
<https://www.dctkyo.or.jp/soudan/contents/info/inquiry.html>



# 学校と家庭で育む

# 情報モラル

保存版  
保護者向けリーフレット



GIGA スクール構想で、さらに活用が進むインターネットを利用した学びは、学校以外の場所や家庭でも行うことができます。

インターネットを活用する機会が増える中、子どもたちの安全で安心な「新しい学び」を保障する上で、「情報モラル」は、今後さらに大切になります。このリーフレットを活用し、学校と家庭が連携して「情報モラル」を育むことが重要です。



## GIGAスクール構想で目指す新しい学び

令和3年度から、子どもたち一人ひとりに配付された「アカウント」で、それぞれの端末からログインをして、「クラウドサービス」を使った学習が始まります。コンピュータが、文房具の一つとなり、子どもたちの学びを支えます。

新しい学びの環境で、コンピュータやインターネット等を活用し、子どもたちは、さらに主体的、対話的で深い学びが可能となり、社会を生き抜く力を身に付けていきます。



## 情報モラル教育の重要性

一方で、インターネットはよい面だけではなく、危険もあります。使い方を誤って「加害者」にも「被害者」にもなります。

そこで、学校の指導だけでなく、家庭と一緒に子どもたちに「情報モラル」を育んでいくことが求められます。

## Check!

### 家庭でお子さんと一緒に確認してほしいこと

家庭と学校が連携して  
情報モラルを育むこと

インターネットは、使い方を誤って  
加害者にも被害者にもなること

心配なことや気になることがあった場合、家族や先生などに必ず相談してほしいこと

# 情報モラルは「日常の情報モラル」の延長線上にあります

日常の情報モラルを「社会において、適正な活動を行うための基となる考え方や態度」とするならば、情報モラルは「情報社会において、適正な活動を行うための基となる考え方や態度」と言うことができます。つまり、情報モラルは日常の情報モラルの延長線上にあると言えます。

情報社会で、子どもたちが健やかに成長するためには、心の教育を通して規範意識を育てることが必要です。相手の立場に立つて思いやりのある行動を取ること、インターネットでのコミュニケーションで相手を思いやる気持ちや行動は同じです。

「情報モラル」は、「日常の情報モラル」を基礎に、「情報社会の特性」を理解しから言えることが大切です。



## 家庭で育む情報モラル

### 日常の情報モラル

- ・ルールを守る
- ・相手を思いやる
- ・約束を守る
- ・礼儀正しく
- ・責任をもつ
- 等

### 情報社会の特性

**インターネットの特性**

- ・信頼できない情報がある
- ・情報や記録は拡散する
- ・匿名性
- ・サイバー空間の特性
- ・サイバー空間の提供側から様々な訴いがある

**心理的・身体的特性**

- ・表情が見えないので誤解や不安が生まれやすい
- ・夢中になってやめられない

## 情報モラル

# 情報社会の特性による危険性

**1 見知らぬ人との出会い**

インターネット上には、性別や年齢を偽って近づいてくる人もいます。

**2 ネット被害**

悪質なウェブサイトやアプリによって個人情報取得され、迷惑メールが届いたり、不正請求をされたりすることがあります。

**3 SNS等のトラブル**

言葉の行き違いや冗談の書き込みから誤解が生じ、友人関係が悪化したり、いじめにつながったりすることがあります。

**4 違法なコピーや肖像権の侵害等**

違法コピーや肖像権の侵害等で罰せられることがあります。

**子どもを守る！危険から守る！**

1 家庭で情報モラルを育む視点

2 自分の心や体を守る

3 情報の危険性を理解する

4 法律を理解する

## 学校 家庭と一緒に音んでいただきたい項目

**1 自分の心や体を守る**

- 長時間の使用が体に悪影響があることを理解している。
- ネットで知り合った人には、悪意がある場合があることを理解している。

**2 相手を大切に**

- ネット上に友達や嫌いなことを載せてはいけないことを理解している。
- 画像や動画をアップロードすることは、相手を傷つけることがあることを理解している。
- 相手に対する書き込みや、画像や動画のアップロードが、いじめにつながる危険があることを理解している。

**3 情報の危険性を理解する**

- 悪意のある情報もあることを理解している。
- 常に情報の正確さを判断している。
- 情報の危険性から守るためには、フィルタリングが重要であることを理解している。
- 自分のIDやパスワードを他者に教えることは、危険であることを理解している。

**4 法律を理解する**

- 著作権・人権などの情報に関する法・制度について理解している。
- 個人情報の保護の観点からID・パスワードの大切さを理解している。

**5 SNSでの安易な情報発信は、危険につながることを認識させます。**

投稿した情報は、第三者がコピーしたり、別の場所に投稿し、勝手に消すことはできないことを、しっかりと理解させます。

写真には位置情報が付いていることがあり、簡単に撮影場所を特定できることを知っておくことが大切です。

どんな写真を送付しているかを把握しておくことが大切です。

**6 ネット依存にならないために、積極的に子どもに声をかけ、コミュニケーションを取ることを大切に。**

ネット上で知り合った人へ、保護者に代わって自分の情報を教えたり、直接会ったりしないようにすることが大切です。

**7 著作権などの権利を尊重する心を育てることが大切です。**

著作権などの知的財産を尊重する心を育てることが大切です。

人権侵害により裁判につながることもあることをご家庭でも確認します。

個人情報の取扱いに関するルールや法律について、確認することが大切です。

